

## 2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム 友友  
作成日 平成 29年 2月 28日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	近隣の住民からの入居相談は受け付けが困難な状況にある。	デモカーセスを10名から18名に増やし、在室者の介護をいかに好むにする	お泊りかたで使用する、スプリングを2枚設置する(家賃の自費)	2ヵ月
2	13	19才の若い男性職員が入職し、週1回の初任者研修に参加させ、退職させた。	初任者研修を月1〜2回の受講に代えて、中絶りをもって受講させる	無資格の入職者がいた場合は研修を受講できるサポートを考へる	12ヵ月
3	17	急病入居で、情報もなく、子役工人在り。為知の手助けを必要とする。	区分変更中の為、介護保険料区分も、すい分違っており、対応に苦痛した。スタッフの気配りでもうけた。	新入居者は区分が不明で、以前とは異なる。以前に比べて、電話に含みも多くなった。	2ヵ月
4	18	重度の方の希望や意向が把握できず、行政からの無理な要請に苦痛している。	面会があるほど入居者の帰宅願望が強くなり、要請への拒否や立ち上がり転倒が増え、対応に工夫。	面会時間への工夫や、面会場所、居室、ホール等、等への配慮等良く考へる。	1ヵ月
5	19	排便排泄のタイミングの把握が難しい方への対応。	耳元で、「トイレに行きますか」と声をかけ、「トイレ」とうたがえられたら、トイレ誘導される。	耳が良く聞こえる方は、左か右かを調へて、良く聞こえる方から声をかける。	1ヵ月